



本 社／ 神戸市長田区東尻池町7丁目9番17号
〒653-0022 TEL (078) 651-8551 (代) FAX (078) 651-8556
URL / <http://www.yama1.ne.jp>

加古川営業所	TEL (079) 421-7080 (代)	FAX (079) 421-7082
西三田営業所	TEL (078) 991-3661 (代)	FAX (078) 991-3660
姫路営業所	TEL (079) 562-7851 (代)	FAX (079) 562-7850
神戶北営業所	TEL (079) 235-5061 (代)	FAX (079) 235-7515
三宮北営業所	TEL (078) 995-4061 (代)	FAX (078) 995-4060
三宮南営業所	TEL (058) 383-3361 (代)	FAX (058) 383-3365
三宮東営業所	TEL (072) 430-6670 (代)	FAX (072) 430-6672
三宮西営業所	TEL (052) 619-6710 (代)	FAX (052) 619-6715
三宮南営業所	TEL (077) 561-5520 (代)	FAX (077) 561-5521
三宮北営業所	TEL (0798) 30-6280 (代)	FAX (0798) 30-6281

ヤマイチ押し製品

松浦機械製作所

5軸制御立形マシニングセンタ「MAM72-35V/42V」

「自動化」「無人化」のニーズに対応

松浦機械製作所の5軸制御立形マシニングセンタ「MAM72-35V/42V」は「自動化」「無人化」のニーズに 대응する「5軸+マルチパレット」ベストシリーズの進化系モデルです。変種変量生産や長時間無人運転に対応する「M

AM72 Series」と選ばれた理由に「こたわる」を軸に開発した要素・機能を終結した「Advanced MIMS」の融合がストロングポイントです。「自動化」「簡単」「精度」「安心」環境の5つのMasterにこだわっている同機。その中でいくつか紹介しますと、「簡単」を実現するのは、10年ぶりに刷新したユーザーインターフェイス「MiOS4」。オペレーターのスキルに依存しない直感的な操作を実現しています。作業工程を意識した画面レイアウト、画面サイズアップによる視認性の向上や、機械状況や運転状



況が一目で確認できる機能を搭載。安心、確実な無人運転を可能にしています。「精度」に関しては、アルミの高速切削から難削材までオールラウンドに対応できる3種類の主軸をラインナップ。熱変位補正機能を標準装備するほか、新たに自動計測キャリブレーション支援（オプション）を提供。複合基

準球（ACSR1）を用いることで誰でも簡単・正確にキャリブレーション作

5軸制御立形マシニングセンタ「MX-330/420」

シンプルオートメーションで長時間無人運転を

松浦機械製作所の5軸制御立形マシニングセンタ「MX-330/420」は10年ぶりに刷新したユーザーインターフェイス「MiOS4」を搭載しています。また人手不足のなか、シンプルオートメーションで生産

性向上、長時間無人運転を実現しています。夜間無人運転に最適なシンプルオートメーションが特徴でPC10（フロアパレットシステム）と90本の工具マガジンによるコンパクトな自動化オプションが選択可能。省スペースでも手軽にオートメーションシステムが構築できます。作業者の負担軽減にも取り組んでおりワークや



業が可能になります。「自動化」では変種変量生産や長時間無人運転に柔軟に対応するマルチパレットシステムを実装。APCオプションはPC32、PC

40のパワーパレットシステムをラインナップしており日々変化する仕事のスタイルに合わせた同社独自のマルチパレットシステムを準備しています。

主軸への接近性は良好で機械稼働状況の見える化も実現しています。また同社独自の衝突防止機能で、自動運転時のプログラムミスによる機械衝突を防ぎ、手動操作時やワーク段取り時の人為的ミスも未然に防ぎます。精度に関しては熱変位補正機能を標準装備。オプションでは5軸誤差計測・補正機能や工具破壊／全自動工具長測定も用意されています。環境面にも力を入れており、アイドル時の消費電力を減らし環境負荷を低減する機能を標準装備。ユーザーの省エネをサポートし、二酸化炭素排出削減に貢献します。

松浦機械製作所

松浦機械製作所は昨年11月5日〜10日にかけて東京ビッグサイトで開催されたJIMTOFで「MAM72-35V+協業ロボット」のコンセプトモデルを発表。今後、仕様を煮詰めていくこととなります。

「もしマルチパレットに協働ロ



マルチパレットに協働ロボット

ロボットをつけてみたら」というコンセプトで変種変量生産の「夜間、休日」に人の手で段取りしている「仕事量によってMAMが止まってしまう」「加工時間が短い仕事が多い」などのお困りごとの対応を目指します。バイス、ロボット、台車を活用しJIMTOFでは掴みやすい形状のワークにチャレンジしました。MAMの使い方はこれまでと変わります。接続もシンプルで台車を簡単に移動でき、段取り台前に設置。ロボット接続は電源とエアのみ。機械との通信は無線で行います。オペレーターの代わりにワークを載せ替え、治具は入れ変えずに必要な時に必要な量だけ生産します。

JIMTOFで発表

ヤマイチ通信

いつもお世話になっております。ヤマイチ通信担当の総務増田です。

2025年3月1日に第2回ヤマイチ球技大会を行いました。新型コロナウイルスの影響で第1回目の2019年11月以来久しぶりに開催することができました。

全営業所対抗のボーリング大会を行いました。盛り上がることができました。ボーリング後は懇親会場で、食事を楽しみながら表彰式を行いました。優勝した「本社第一営業部」にはトロフィーと豪華賞品が贈られました。

